

てんかんに関する数学的研究
Mathematical study on Epilepsy
RIMS 共同研究（公開型）報告集

2019 年 6 月 11 日～6 月 12 日
研究代表者 行木 孝夫 (Takao Namiki)

目次

1. 連発刺激印加による振動抑制法に対する数理解析
 上田 肇一 (Keiichi Ueda) 富山大学 (U. Toyama)
 池田 昭夫 (Akio Ikeda) 京都大学 (Kyoto U.)
 松橋 眞生 (Masao Matsushashi) 京都大学 (Kyoto U.)
2. Analyzing Spatio-temporal Patterns of Epileptic EEG Signals by Dynamic Mode
 Decomposition
 Jong-Hyeon Seo 中部大学 (Chubu U.)
 津田 一郎 (Ichiro Tsuda) 中部大学 (Chubu U.)
3. 高周波振動現象と力学系
 行木 孝夫 (Takao Namiki) 北海道大学 (Hokkaido U.)
 津田 一郎 (Ichiro Tsuda) 中部大学 (Chubu U.)
 横山 大吾 (Daigo Yokoyama) 北海道大学 (Hokkaido U.)
4. 変分原理による脳の機能分化の条件
 津田 一郎 (Ichiro Tsuda) 中部大学 (Chubu U.)
5. 喫煙状態と人口動態を考慮した肺がんの数理解析モデル
 山口 崇幸 (Takayuki Yamaguchi) 滋賀大学 (Shiga U.)